

# 上映会

# 不思議なクニの憲法



2016. **6/25** (±)

第1回上映 14:00~ 第2回上映 18:30~

会場 ◆東京 YWCA 武蔵野センター

JR 三鷹駅北口より徒歩3分。 裏面の地図参照

ゲスト ◆第1回 伊勢崎賢治氏 第2回 松井久子監督

\* 各回終了後、ゲストを交えた懇談会があります。

参加費 ◆29 歳以下 500 円、30 歳以上 1000 円 定 員 ◆各回とも 40 名

- \*事前にお申込みください。
- \*保育サービスあります(有料)。定員各回共 5 人詳細はお問い合わせください。
- \* 会場は 4 階で、エレベーターはありません。 ご不便をおかけいたします。



【主催・申込先】公益財団法人東京 YWCA 武蔵野センター Tel.0422-52-3881 e-mail:musashino@tokyo.ywca.or.jp

180-0006 武蔵野市中町 1-19-16

# そこのあなたへ

この映画には年齢も立場も考えも異なる 27 人の方々が登場し、憲法や日本社会について語ります。見終わると、「さて、わたしはどう思う?」と考え始めたくなる、そんな不思議な映画です。現憲法のこともよ~くわかります。

憲法や政治を遠く感じている方にこそ 見ていただきたい映画です。

## 憲法には「私はどう生きるべきか」が書いてある。 不思議なクニの憲法 この映画は、憲法論議が政治によって進められるのでなく、主権者である 私たち国民の間に広がることを願ってつくられたものです 国のかたちをきめる憲法に、誰もが当たり前に関心を持ち、正しい知識を得、 そして理解を深めるために、歴史的事実を重んじながら 「意見」よりも日常に根ざした「人びとの声」に耳を傾けます。 怒りや憎しみから出発する議論は広がっていきません 対立よりも冷静な選択を一 私たち一人ひとりが個として大切にされる自由な社会を守りたい。 映画にメッセージがあるとすれば、その一点の「希い」のみです。 <映画の内容> ●立憲主義って何? ●歴史に学ぶ (敗戦から日本国憲法の成立まで) ●Peopleを主役に (国民主権) ●侵されてはなられもの(基本的人権の尊重)●封建的家族制度からの解放(男女平等)●進む憲法の空文化(9条・戦争放棄をめぐって) ●戦後の日米外交史 ●沖縄は憲法を手にしているか ●未来に向けて――18 歳継挙権と若者の政治参加 ●そしてあなたは何を選ぶのか?(自民党の改憲家・護憲派の主張・護憲的改憲派からの提案) 声をあげる 私たち 瀬戸内寂聴さん (作家) / 孫崎享氏 (元外交官・評論家) / 長谷部恭男氏 (憲法学者・早稲田大学教授) / 伊勢崎賢治氏 (紛争解決請負人・東京 外国語大学教授)/三浦陽一氏(歴史研究家・中部大学教授)/赤松良子さん(公益財団法人日本ユニセフ協会会長・元文部大臣) 船田元氏(自民党憲法改正推進本部長代理)/カレル・ヴァン・ウオルフレン氏(オランダ人ジャーナリスト)/ナレーション 竹下景子 (俳優) 原田謙介 齋藤優里彩 日比野和真 中西万依由 **步精游**集 ... 安積空油。 小林昭子 松本街王子 月股美子曲 長井勒子 實驗額子

#### ゲストのプロフィール

#### 松井久子監督

1946 年東京出身。早稲田大学文学部演劇科卒。雑誌ライター、俳優のマネージャー、テレビドラマ・ドキュメンタリー番組のプロデューサーを経て、1998 年『ユキエ』で映画監督デビュー。2002 年には 2 作目『折り梅』が劇場公開。全国で自主上映会が活発に行われ、2 年間で 100万人の動員を果たした。2010 年 11 月第 3 作目の日米合作映画『レオニー』が全国劇場公開。2013 年春から、アメリカをはじめ世界各国で公開された。2015 年 1 月、初のドキュメンタリー映画『何を怖れる フェミニズムを生きた女たち』が公開され、内外で高い評価を得ている。

著書:「ターニングポイント『折り梅』100 万人を紡いだ出会い」(講談社)、「ソリストの思考術 松井久子の生きる力」(六耀社)

編著:「何を怖れる フェミニズムを生きた女たち」(岩波書店)、聞き書き:「井村雅代の教える力」(新潮社)

#### 伊勢崎賢治氏

東京外国語大学大学院 教授。昭和 32 年東京生まれ。内戦初期のシエラレオエネを皮切りにアフリカ三カ国で10年間、開発援助に従事し、その後、東チモールで国連PKO暫定行政府の県知事を務め、再びシエラレオネへ。同じく国連PKOの幹部として武装解除を担当し内戦の終結に貢献する。その後、アフガニスタンにおける武装解除を担当する日本政府特別代表を務める。

著書に、「新国防論 9条もアメリカも日本を守れない」(毎日新聞出版)、「本当の戦争の話をしよう:世界の「対立」を仕切る」(朝日出版社)、「日本人は人を殺しに行くのか:戦場からの集団的自衛権入門」(朝日新書)、「武装解除」(講談社現代新書)など。

### 会場へのアクセス

JR 三鷹駅北口より徒歩 3 分

